

ESOTERIC

E-03

エソテリック製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

エソテリック製品は、最良の音質で末永くお使いいただくために、一台一台を厳しい品質管理のもとに製造しております。最良のコンディションでお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お読みになったあとは、いつでも見られるところに保証書と一緒に大切に保管してください。

末永くご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。

安全にお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の注意事項をよくお読みください。

 警告 以下の内容を見逃して誤った取り扱いをすると、火災や感電などによって、死亡や大怪我などの人身事故の原因となります。	
 電源プラグをコンセントから抜く	万一、異常が起きたら 煙が出たり、変なにおいや音がするときは。 機器の内部に異物や水などが入ったときは。 この機器を落としたり、キャビネットを破損したときは。 すぐに機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店または弊社サービス部門に修理をご依頼ください。
	電源コードを傷つけない。 電源コードの上に重いものをのせたり、コードを本機の下敷きにしない。 電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない。 コードが破損すると火災・感電の原因となります。万一、電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)、販売店または弊社サービス部門に交換をご依頼ください。
 禁止	電源プラグにほこりをためない。 電源プラグとコンセントの間にゴミやほこりが付着すると、火災・感電の原因となります。電源プラグを抜いてから、ゴミやほこりを取り除いてください。
	交流100ボルト以外の電圧で使用しない。 この機器を使用できるのは日本国内のみです。表示された電源電圧(交流100ボルト)以外の電圧で使用しないでください。また、船舶などの直流(DC)電源には接続しないでください。火災・感電の原因となります。
	機器の上に花びんや水などが入った容器を置かない。 内部に水が入ると火災・感電の原因となります。
 分解禁止	この機器のキャビネットは絶対に外さない。 キャビネットを開けたり改造すると、火災・感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店またはティアック修理センター(16ページに記載)にご依頼ください。
	この機器を改造しない。 火災・感電の原因となります。



警告

以下の内容を見逃して誤った取り扱いをすると、火災や感電などによって、死亡や大怪我などの人身事故の原因となります。



強制

この機器を設置する場合は、壁から20cm以上の間隔をおく。また、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して置く。
ラックなどに入れるときは、機器の天面から15cm以上、背面から10cm以上のすきまをあける。
内部に熱がこもり、火災の原因となります。



注意

以下の内容を見逃して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によって、怪我をしたり、周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。



強制

オーディオ機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続する。

また、接続は指定のコードを使用する。

それ以外の物を使用すると故障、火災、感電の原因となります。

電源を入れる前には音量を最小にする。

突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

この機器はコンセントの近くに設置し、電源プラグに簡単に手が届くようにする。

異常が起きた場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。



禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない。

湿気やほこりの多い場所に置かない。風呂、シャワー室では使用しない。

調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所に置かない。

火災・感電やけがの原因となることがあります。

この機器の付属の電源コードセットを他の機器に使用しない。

故障、火災、感電の原因となります。

電源コードを熱器具に近付けない。

コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。

感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない。

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

安全にお使いいただくために



注意

以下の内容を見逃して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によって、怪我をしたり、周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。



電源プラグを
コンセントから
抜け

移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外す。

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

旅行などで長期間この機器を使用しないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜く。

お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜く。

感電の原因となることがあります。



愛情点検

電源ケーブルや本体に異常がないか、定期的に点検してください。

内部にほこりがたまったら、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。

特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。

5年に1度は、販売店または弊社サービス部門に内部の点検をご依頼ください。費用についてはお問い合わせください。

目次

お使いになる前に

安全にお使いいただくために	2
目次	5
お使いになる前に	5
特長	7
接続	8
各部の名称	10
困ったときは	11
仕様	11
保証とアフターサービス	12
寸法図	13
ブロックダイアグラム	14
リアパネル	15

付属品の確認

万一、付属品に不足や損傷がありましたら、お買い上げになった販売店または弊社AVお客様相談室(16ページに記載)にご連絡ください。

電源コード×1
フェルト×3
取扱説明書×1
ご愛用者カード×1

使用上の注意

- 組み合わせて使用するステレオシステムのそばの安定した場所に設置してください。
- 本機の上には物を置かないでください。上に布をかけたり、毛足の長いじゅうたんや布団の上に置かないでください。
- CD、CD-R、カセットテープなど、熱に弱いものを本機の上に置かないでください。
- 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が高くなるところに置かないでください。また、他のアンプなど熱を発生する機器の上には置かないでください。
- 極端に温度が低い場所や、湿気やほこりの多い場所には置かないでください。

お使いになる前に

お手入れ

トップカバーやパネル面の汚れは、薄めた中性洗剤を少し含ませた柔らかい布で拭いたあと、固く絞った布で水拭きしてください。

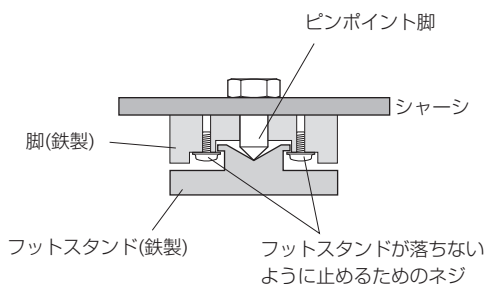
ゴムやビニール製品を長時間触れさせると、キャビネットを傷めることがありますので避けてください。化学ぞうきんやベンジン、シンナーなどで拭かないでください。表面を傷める原因となります。

⚠ お手入れは安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

設置について

本機の底板には、工具鋼を焼き入れ処理した高硬度ピンポイント脚と鉄製の脚が強固に取り付けられています。

フットスタンドはぐらついた状態になっていますが、設置するとピンポイント支持になり、振動を効果的に分散させます。

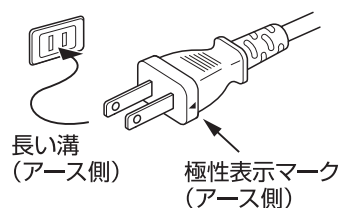


- 本機は大変重いので、設置の際は、けがをしないように十分ご注意ください。
- 設置面を傷付けたくない場合は、フットスタンドの裏に付属のフェルトを貼ってお使いください。

電源の極性管理について

付属の電源コードのプラグ部分の極性表示マーク(▲)は、本機のアース側を示しています。一般的に、家庭用電源コンセントの差し込み口は、長い溝の方がアース側です。

接続時の電源プラグの差し込む向き(極性)によって、音質が変わることがあります。お好みの音質となる向きで接続してください。



特 長

本質にこだわる設計思想

E-03は、エソテリックのハイエンドモデルのセパレート思想に基づき、アナログレコード盤から音楽信号を最良の状態で引き出すためのフォノアンプとして設計されました。機能や回路数はシンプルに徹しながら、電源やオーディオ回路にデュアルモノラル構成をとるなど、高音質化へのノウハウを結集しています。

デュアルモノラル構成

左右のチャンネルそれぞれに同一のオーディオ基板を、同様に各チャンネルには専用の電源部とRコア電源トランスを各1台ずつ搭載。これらを左右で共用しないため、理想的な信号経路とセパレーションを実現するとともに、電源供給能力にも圧倒的な余裕が生まれました。

また左右対称の内部配置により、構造的にも非常に安定したものになっています。

オーディオ回路

オーディオ回路はすべてディスクリートで構成。

増幅回路部は、信号レベルの小さなMCカートリッジ出力をMMカートリッジ出力と同等レベルまで増幅するMCヘッドアンプ、RIAA特性を得ながらライン出力レベルまで増幅するRIAAアンプ、さらに出力バッファアンプで構成されます。

微小信号を扱うMCヘッドアンプは、音楽信号の純度を保つことに注力。

RIAAアンプはNF-CR型とすることで、良好なRIAA特性とNF(ネガティブフィードバック)量の低減を両立。また電源電圧を高く取ることで、約40dBの増幅率を得ながらも余裕のあるヘッドルームを確保しました。

出力バッファアンプも高電圧駆動回路とし、様々な音楽信号を、ゆとりを持って外部プリアンプに伝送します。

多様なカートリッジへの対応

多くのモデルが存在するMCカートリッジへの対応を重視し、2系統のMC対応入力装備と、豊富な負荷抵抗(負荷インピーダンス)選択を可能としました。

従来は100Ω以上の負荷抵抗を用いることが標準的でしたが、近年はごく低い内部抵抗を持つMCカートリッジも普及し、フォノアンプの負荷抵抗も小さい値を選択肢に持つことが可能となりました。

一方MMカートリッジでは、ほとんどの場合、推奨の負荷抵抗は47kΩまたは50kΩとなっており、代わりに推奨の負荷容量が様々に指定されていることがあります。

INPUT 2のMMモードでは、その調節用に負荷容量の選択を可能にしました。

このように、E-03では愛用のカートリッジの良さを最大限に引き出す設定が可能です。

シンプルな構成

E-03は、マイコンレス設計とすることで、マイコンの動作ノイズを追放しています。

また、入力切換・負荷切換は、フロントパネル部のメカニカルスイッチに信号を引き回すことなく、オーディオ基板上のリレーで切換を行うことで、信号経路を最適化しています。

オーディオ信号が通る切換回路をできるだけ排除するべく、切換機能も最小限に絞りました。

微小な信号を扱うフォノアンプならではの気配りです。

筐体構造

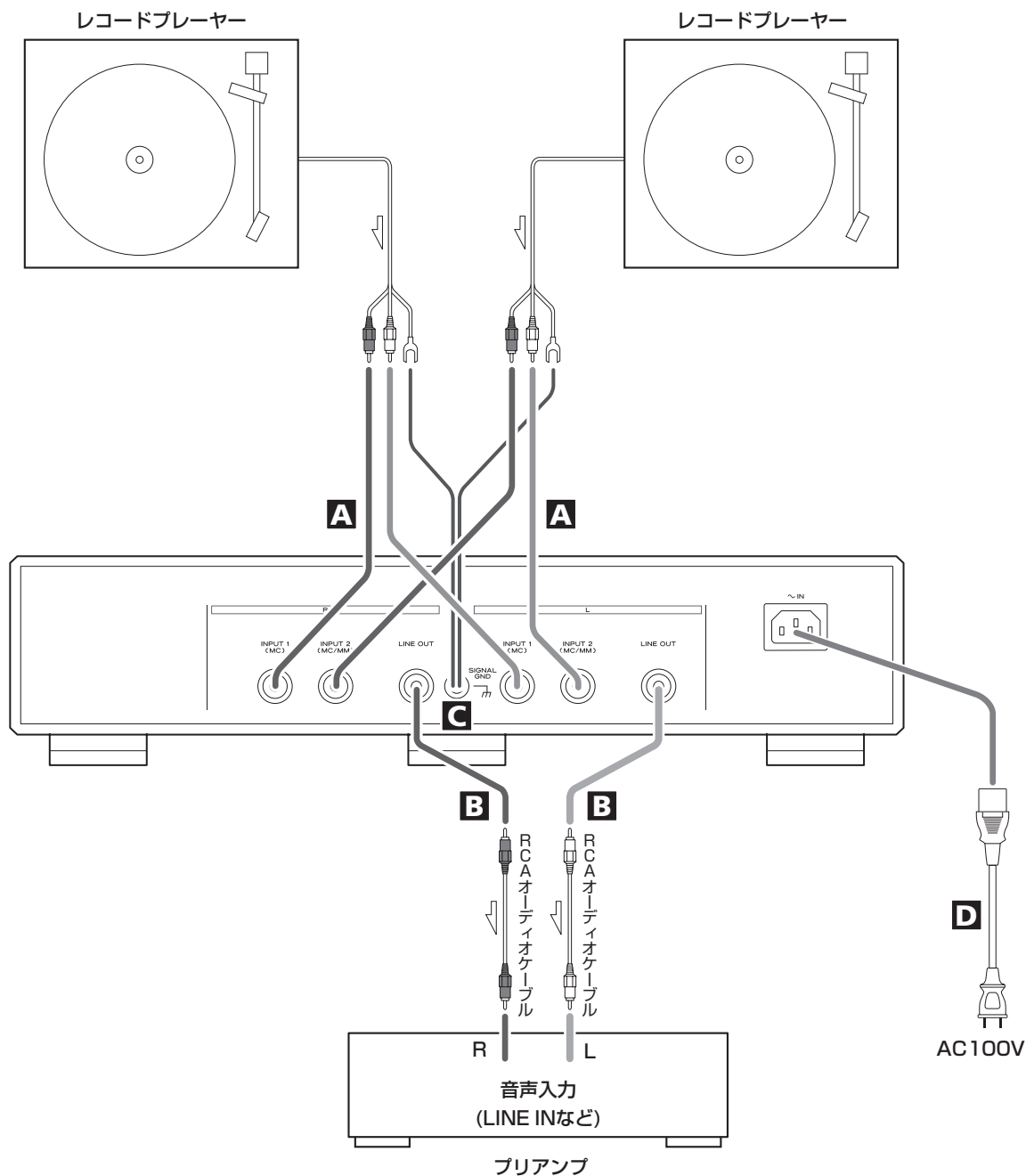
電源トランスのリーケージフラックスがオーディオ回路へ及ぼす影響を防ぐのと同時に、ボディ剛性を効果的に高める二分割シャーシ構造を採用。

重量バランスの良い内部配置と、エソテリック独自の焼入鋼ピンポイントフットによる3点支持により、無共振化を徹底しています。

接 続

⚠ 接続時の注意

- 全ての接続が終わってから電源プラグを差し込んでください。
- 接続する機器の取扱説明書をよく読み、説明に従って接続してください。



A フォノ入力端子 [INPUT 1/INPUT 2]

レコードプレーヤーの音声出力を接続します。

レコードプレーヤーからケーブルが出ている場合は、赤のピンプラグをRに、白のピンプラグをLに接続してください。レコードプレーヤーに音声出力端子が装備されている場合は、市販のRCAオーディオケーブルでプレーヤーと本機のR端子同士、L端子同士を接続してください。

INPUT 1端子はMCカートリッジ専用の入力端子です。

INPUT 2端子はMCカートリッジ、MMカートリッジ共用の入力です。

MMカートリッジをご使用の場合や、MCカートリッジを昇圧トランス経由でご使用になる場合は、必ずINPUT 2端子に接続してください。MCカートリッジとMMカートリッジを頻繁に付け換えてご使用になる場合は、INPUT 2端子に接続しておく、と、カートリッジ交換のたびにフォノケーブルをつなぎ換える必要がありません。

B ライン出力端子 [LINE OUT]

音声を出力します。

プリアンプの音声入力端子(LINE IN)と、市販のRCAオーディオケーブルを使って接続してください。

- 本機のライン出力端子をアンプのフォノ入力端子に接続しないでください。必ず、AUXなどのライン入力端子に接続してください。

C アース端子 [SIGNAL GND]

レコードプレーヤーの音声出力ケーブルのアース端子を接続します。

プリアンプともアース接続をすると、音質が良くなる場合があります。

- 安全アースではありません。
- レコードプレーヤーのアース端子を接続しないと、ハムノイズ(ブーンという雑音)の原因となることがあります。

D 電源コード

電源コード接続ソケットに付属の電源コードを差し込んでください。全ての接続が終わったら、電源プラグをAC100Vの電源コンセントに差し込んでください。

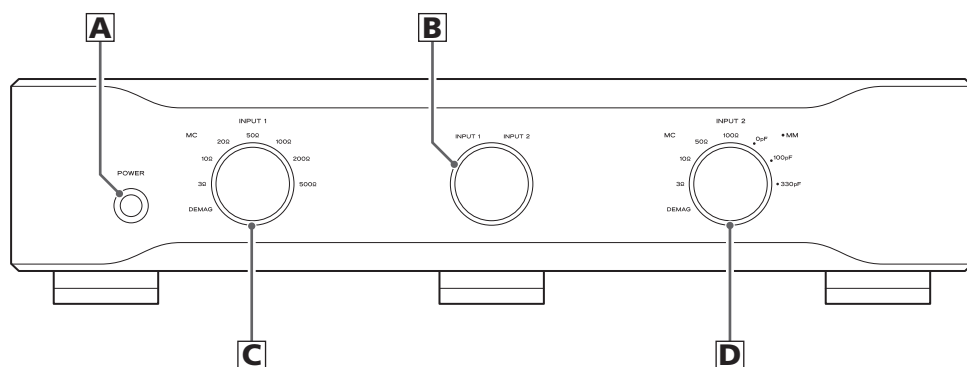
- 本機の電源コード接続ソケットは3ピン仕様になっていますが、アースピンはシャーシには接続されていません。

⚠ エソテリック純正の電源コード以外は使わないでください。火災や感電の原因になることがあります。また、長期間使用しないときは、コンセントから電源プラグを抜いておいてください。

エソテリックでは、リファレンスとして**エソテリック MEXCEL ストレスフリー7Nケーブル**を使用しています。エソテリック**MEXCEL**ケーブルシリーズは、以下のものが発売されています。

RCAオーディオケーブル	BNCデジタルケーブル
XLRオーディオケーブル	スピーカーケーブル
RCAデジタルケーブル	パワーケーブル
XLRデジタルケーブル	

各部の名称



A 電源ボタン [POWER]

電源のオンとオフを切り換えます。
電源がオンのときは、ボタンの周囲が青く点灯します。

- 本機を使用しないときは、電源をオフにしてください。

B 入力選択つまみ

入力(INPUT 1またはINPUT 2)を選択します。

C INPUT 1設定つまみ

D INPUT 2設定つまみ

接続されたレコードプレーヤーに合わせて、それぞれの端子の設定をします。

お使いのMCカートリッジに推奨負荷抵抗(ロード・インピーダンス)がある場合は、指定値に近いポジションで試してください。指定がない場合、より良い音質になるポジションを選んでください。負荷抵抗が小さいほど音量が小さくなり、負荷抵抗が大きいほど音量が大きくなります。

標準的な負荷抵抗は100Ωです。

- 負荷抵抗とは、カートリッジの内部抵抗(内部インピーダンス、コイルインピーダンス)のことではありません。
- 使用するカートリッジの内部抵抗よりも十分な大きさの負荷抵抗を選んでください。
- カートリッジの内部抵抗に対して十分な大きさでない負荷抵抗を選択すると、音量が小さくなりノイズが増えることがあります。

INPUT 2について

INPUT 2にはMMカートリッジを接続して使用することができます。

MMカートリッジ用の負荷抵抗は47kΩで固定です。お使いのMMカートリッジに推奨負荷容量がある場合は、指定値に近いポジションを選んでください。指定がない場合、まず「OpF」のポジションで試し、お好みの負荷容量を選んでください。

簡易消磁機能の使い方

簡易消磁機能を使うと、帯磁していた鉄芯入りのMCカートリッジや昇圧トランスなどが消磁され、音質がクリアになったり、音の抜けがよくなったりする場合があります。

1 INPUT 1またはINPUT 2設定つまみで「DEMAG」ポジションを選ぶ。

負荷抵抗が0Ωに設定され、カートリッジの両端がショートされた状態になります。

2 レコードを再生する。

再生信号電流がカートリッジ内を流れ、消磁します。

- 消磁時間の目安は約30秒です。
- 「DEMAG」ポジションでは、再生音は出力されません。

困ったときは

本機の調子がおかしいときは、サービスを依頼される前に以下の内容をもう一度チェックしてください。また、本機以外の原因も考えられます。接続した機器の使用方法も合わせてご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店またはティアック修理センター(16ページに記載)にご連絡ください。

電源が入らない。

- ➔ 電源プラグをコンセントに差し込んでください。

音が出ない。

- ➔ 本体の電源をオンにしてください。
- ➔ 入力選択つまみを回して入力を選択してください。
- ➔ 設定つまみが「DEMAG」になっていると、再生音は出力されません。設定つまみを回して「DEMAG」以外を選んでください。

音量が小さい

- ➔ 本機の定格出力は0.5Vですので、CDプレーヤーなどと比べると音量は小さくなります。プリアンプのボリュームを調節してください。
プリアンプC-03をお使いの場合は、本機を接続する入力端子の入力レベル調節(Level>)を少し高く設定しておく、ソース切換えの際のボリューム調節が小さくて済みます。

ノイズが多い。

- ➔ カートリッジの内部抵抗に対して十分な大きさでない負荷抵抗を選ぶと、音量が小さくなりノイズが増えます。設定つまみを回して、使用するカートリッジの内部抵抗より十分大きな負荷抵抗を選んでください。
- ➔ レコードプレーヤーのケーブルのGND端子を本機のアース端子に接続してください。

仕 様

オーディオ特性(1kHz)

RIAA偏差(20Hz~20kHz)	±0.2dB
全高調波歪率(A-weight,MM)	0.003%
出力インピーダンス	80Ω
最大出力レベル	18V
定格出力レベル	500mV
ゲイン	40dB(MM) 66dB(MC)
入力感度	5mV(MM) 0.25mV(MC)
最大入力レベル	180mV(MM) 9mV(MC)
入力換算雑音(A-weight)	-137dBV(MM) -140dBV(MC)
入力インピーダンス	47kΩ(MM) 切換式※1(MC)

※1 設定つまみによる

INPUT 1 : 3, 10, 20, 50, 100, 200, 500 Ω

INPUT 2 : 3, 10, 50, 100 Ω

電源	100V AC、50-60Hz
消費電力	14W
外形寸法(W×H×D)	442mm×103.5mm×364.4mm(突起部含む)
質量	10.5kg

付属品

- 電源コード×1
- フェルト×3
- 取扱説明書×1
- ご愛用者カード×1

仕様及び外観は改善のため予告なく変更することがあります。
取扱説明書のイラストが一部製品と異なる場合があります。

保証とアフターサービス

■保証書

保証書はご愛用者カードと引き換えに発行いたします。添付のご愛用者カードに必要な事項を御記入の上、速やかにお送りください。保証書が届きましたら、保証内容をご確認の上、大切に保管してください。

保証期間はご購入日から一年です。

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障が発生した場合には、弊社サービス部門が無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、保証書をご提示の上、弊社サービス部門またはお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。商品を送付していただく場合の送付方法については、事前に弊社サービス部門にお問い合わせください。なお、離島および離島に準じる遠隔地への出張修理を行った場合は、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居、ご贈答品等でお買い上げの販売店に修理をご依頼にならない場合は、弊社サービス部門にご連絡ください。
- 次の場合には保証期間内でも有料修理となります。
 - ご使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
 - お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
 - 接続している他の機器に起因する故障および損傷
 - 業務用の長時間使用など、特に苛酷な条件下において使用された場合の故障および損傷
 - メンテナンス
 - 保証書の提示がない場合
 - 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名(印)の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後8年間保有しています。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談、並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または弊社サービス部門(裏表紙に記載)にお問い合わせください。

■修理を依頼されるときは

11ページの「困ったときは」に従って調べていただき、なお異常のあるときは使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または弊社サービス部門にご連絡ください。

なお、本体の故障もしくは不具合により発生した付随的損害(録音内容などの補償)の責についてはご容赦ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。

保証書の規定に従って、修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

修理料金の仕組み

- 技術料：故障した製品を正常に修復するための料金です。
測定機等の設備費、技術者の人件費、技術教育費が含まれています。
- 部品代：修理に使用した部品代金です。
その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
- 出張料：製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

修理の際ご連絡いただきたい内容

- 型名：フォノアンブ E-03
- シリアルNo.：
- お買い上げ日：
- 販売店名：
- お客様のご連絡先
- 故障の状況(できるだけ詳しく)

■廃棄するとき

本機を廃棄する場合に必要な収集費などの費用は、お客様のご負担になります。

分解・改造禁止

この機器は絶対に分解・改造しないでください。

この機器に対して、当社指定のサービス機関以外による修理や改造が行われた場合は、保証期間内であっても保証対象外となります。

当社指定のサービス機関以外による修理や改造によってこの機器が故障または損傷したり、人的・物的損害が生じて、当社は一切の責任を負いません。

音のエチケット

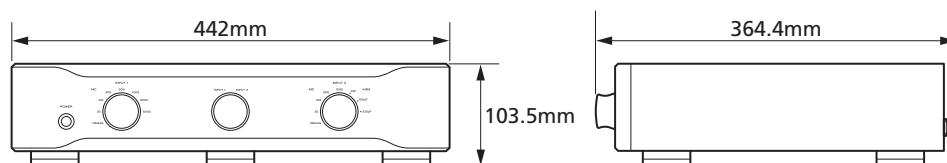
楽しい音楽も、場合によっては大変気になるものです。静かな夜間には小さな音でもよく通り、隣近所に迷惑をかけてしまうことがあります。

適当な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドホンを使用するなどして、お互いに快適な生活環境を守りましょう。

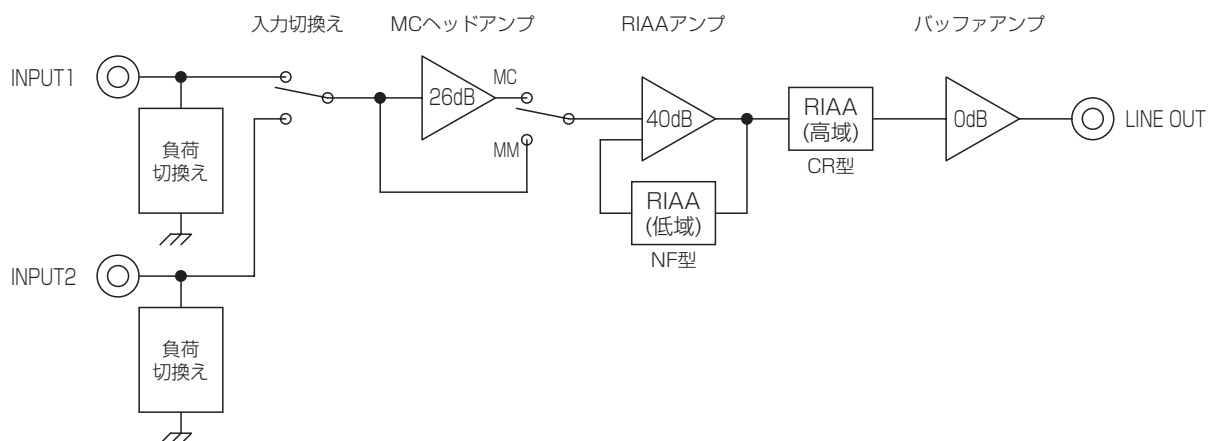
このマークは音のエチケットのシンボルマークです。



寸法図



ブロックダイアグラム

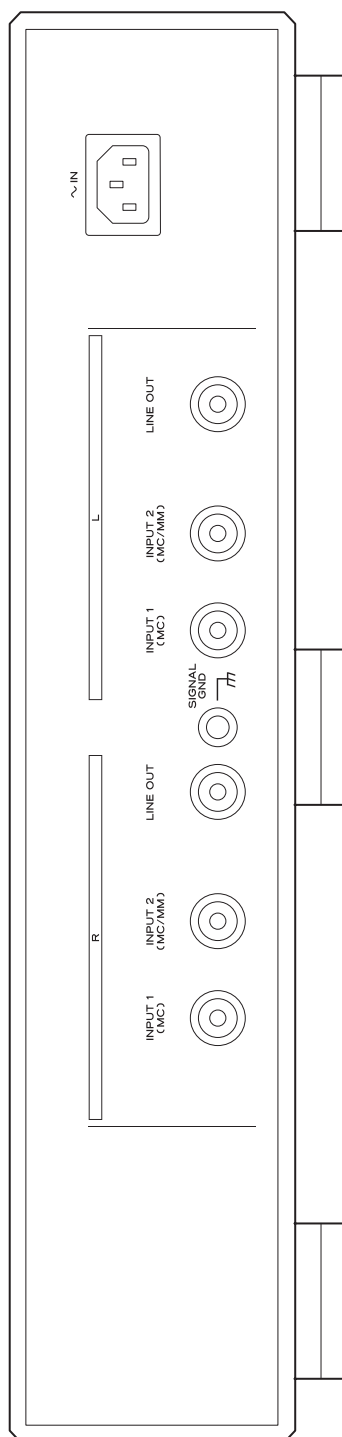


負荷切換え

MC負荷抵抗： INPUT 1 = DEMAG (0Ω)、3Ω、10Ω、20Ω、50Ω、100Ω、200Ω、500Ω
INPUT 2 = DEMAG (0Ω)、3Ω、10Ω、50Ω、100Ω

MM負荷容量： 0pF、100pF、330pF

リアパネル



エソテリック株式会社

〒206-8530 東京都多摩市落合1-47

<http://www.esoteric.jp/>

この製品のお取り扱い等に関するお問い合わせは

AVお客様相談室までご連絡ください。お問い合わせ受付時間は、
土・日・祝日・弊社休業日を除く9:30～12:00/13:00～17:00です。

AVお客様相談室



0570-000-701

一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

〒206-8530 東京都多摩市落合1-47

電話：042-356-9235 / FAX：042-356-9242

故障・修理や保守についてのお問い合わせは

ティアック修理センターまでご連絡ください。
お問い合わせ受付時間は、土・日・祝日・弊社休業日を除く9:30～17:00です。

ティアック修理センター



0570-000-501

一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

〒190-1232 東京都西多摩郡瑞穂町長岡2-2-8

電話：042-556-2280 / FAX：042-556-2281

- ナビダイヤルは全国どこからお掛けになっても市内通話料金でご利用いただけます。PHS・IP電話などからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、通常の電話番号にお掛けください。
- 新電電各社をお使いの場合はナビダイヤルをご利用いただけないことがあります。その場合はご契約されている新電電各社へお問い合わせいただくか、通常の電話番号にお掛けください。
- 住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。